

一般社団法人
日本保健医療社会福祉学会
第33回大会プログラム

— 大会テーマ —

臨床の本質に向かう
～ ソーシャルワークの基軸を成すもの ～

日時 : 2023年9月17日(日)

10:00 ~ 16:50

開催方法 : ライブオンライン (Zoom)開催

大会日程

9月17日(日)

総合司会 熊谷 忠和

10:00～10:10 開会挨拶

10:10～12:10 自由研究発表

第一分科会 座長 丸山 秀幸 (社会医療法人ペガサス馬場記念病院)

1. 建設業一人親方を対象とした石綿検診の受診促進に関する分析と支援の一考察
福神 大樹 (兵庫医科大学)
2. <発表辞退により以下繰り上げ>
3. 障害者の意思決定支援に影響を与える要因
山口 佳子 (国際医療福祉大学)
4. あるアルコール依存症者の地域生活のエスノグラフィー
野村 裕美 (同志社大学)
5. がん診療における家族支援
ーエキスパート医療従事者の語りから読み解くー
品田 雄市 (東京医科大学八王子医療センター)

第二分科会 座長 高瀬 幸子 (上智大学)

1. A 県 B 市の地域活動における民生委員と保健補導員との関わりおよび保健補導員に期待される役割に関する研究
叶 寧 (日本社会事業大学)
2. 新カリキュラム・ソーシャルワーク実習における社会福祉士 OSCE の試行
～保健医療分野の実習に向かう2年生の調査結果に焦点を当てて～
巻 康弘 (北海道医療大学)
3. Transitional ケアコンピテンシーを基盤とした地域連携教育プログラム開発研究において素材とした事例検討からのソーシャルワークコンピテンシーの考察
熊谷 忠和 (川崎医療福祉大学)
4. 診療所のソーシャルワーカーにおける予防的支援体制構築に関する一考察
ー患者生活課題の早期発見から支援へのプロセスを中心としてー
榊原 次郎 (名寄市立大学)

13:00～14:30 基調講演

「臨床の本質に向かうとは」

講師 松澤 和正(前帝京大学医療技術学部教授)

座長 宮崎 清恵(神戸学院大学総合リハビリテーション学部教授)

14:40～16:40 事例部会

「どうして私は救急医療へと向かうようになったのかーオートエスノグラフィーへの挑戦ー」

座長 野村 裕美(同志社大学 社会学部教授)

報告者 内田 敦子(前東海大学医学部附属病院)

基調講演者 松澤 和正(基調講演から引き続き参加)

16:40～16:50 閉会挨拶

